

データサイエンスの力で「腹膜透析」の普及拡大と 新サービス開発を目指すヘルスケア領域の新事業を開始

株式会社 JDSC（本社：東京都文京区、代表取締役：加藤エルテス聡志、以下「JDSC」）は、データサイエンスの力で「腹膜透析」の普及拡大と新サービス開発を目指すヘルスケア領域の新事業を開始し、2024年5月28日、医療情報サイト「慢性腎臓病のことなら！キド兄さん」 (<https://kidney3.com>) を開設しました。当サイトでは、英語で腎臓を示す「Kidney（キドニー）」から命名した「キド兄さん」がナビゲーターとなり、慢性腎臓病および人工透析治療を必要としている患者およびその家族が適切な情報にアクセスし、サポートを受けられるよう支援します。JDSCは、「キド兄さん」を通じて血液透析に比べて通院回数や身体的負担の少なさなど利点が多い腹膜透析の認知拡大に努めるとともに、トラフィックデータを活用し、地域別の患者統計データの作成およびデータサイエンスを活用した新サービスの開発を目指します。


慢性腎臓病のことなら！ キド兄さん

目次

- ホーム
- 1. 腎臓と腎臓病のこと
 - 1-1. 腎臓のはたらき
 - 1-2. 慢性腎臓病って？
- 2. 腎臓病の治療について
 - 2-1. 生活の改善
 - 2-2. 薬物療法
 - 2-3. 透析
 - 2-4. 腹膜透析
 - 2-5. 血液透析
 - 2-6. 腎移植
- 3. 専門家にきいてみよう
- 4. 腎臓あれこれ（コラム）

相談できる/
病院をさがす

みなさん、こんにちは。
このホームページでは、
腎臓に疾患がある方やそのご家族の方のために、
腎臓や腎臓病のこと、治療方法や病院の紹介など
お役に立てる情報をご紹介します。



あなたの状態別オススメページ

- 腎臓病が心配...
もしかして腎臓病？
な方には...
 - 基本のき！腎臓について知ろう [読む](#)
 - 慢性腎臓病について知ろう [読む](#)
 - とにかく病院に相談してみよう [読む](#)
- 腎臓病と診断され、
治療をしている
方には....
 - 腎臓病の治療法について知ろう [読む](#)
 - 食事療法で生活改善しよう [読む](#)
 - 薬物療法について知ろう [読む](#)
- 医師に透析が必要
と診断された
方には....
 - 透析の種類について知ろう [読む](#)
 - 腹膜透析について知ろう [読む](#)
 - 血液透析について知ろう [読む](#)

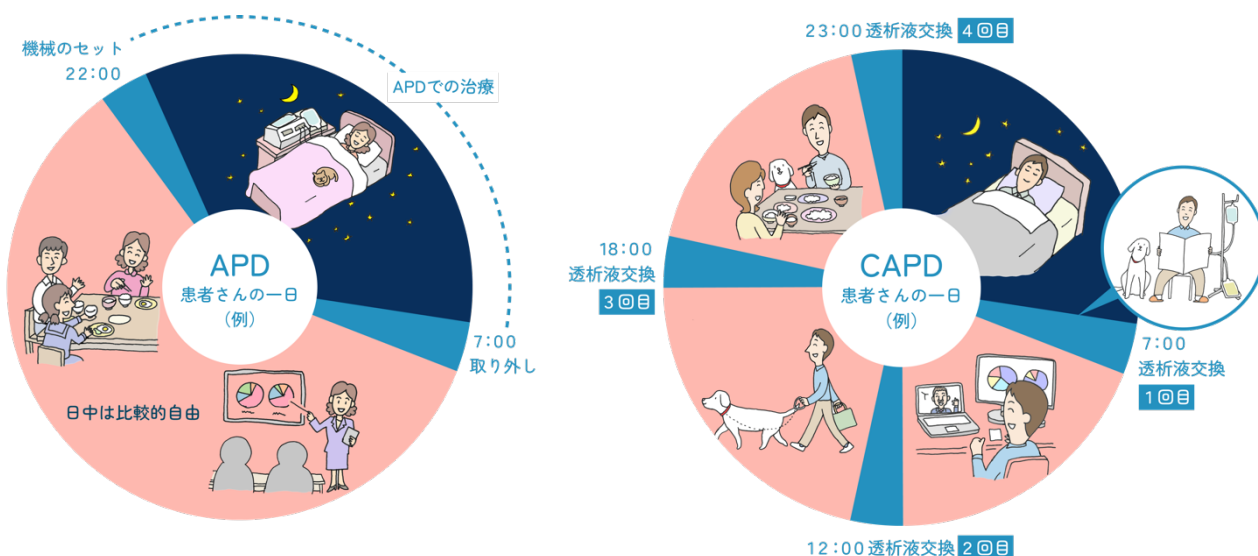
■背景

医療活動における治療方法や処方決定は、海外では患者の状態に合わせて決定されることが一般的である一方、日本では経済性や効率性といった医療経済が優先される傾向があります。このような環境の中、慢性腎臓病の透析医療に関しても国内では血液透析が主流であり、腹膜透析の普及が遅れています。

米国の慢性腎臓病および末期腎不全に関する情報を収集、分析、配信する国家データベース「United States Renal Data System」の年次報告によると、日本の末期腎不全罹患率の高さは世界で9番目であり、有病率では2位に位置しているにも関わらず、透析患者全体（腎移植を含めない）に占める腹膜透析患者の割合は2.9%とワースト3位を記録し、普及率の高い香港（69%）やメキシコ（35～46%）、ニュージーランド（30%）などと比較すると、普及が遅れています。

このような状況に対して、厚生労働省は2020年および2022年度の診療報酬改定で腹膜透析の点数を高め、普及促進を図っていますが、腹膜透析の割合はまだまだ海外のレベルには達していません。これらの要因には、腹膜透析を実施できる医療機関の数が限られていることも一因ではあるものの、腹膜透析そのものの認知の低さが大きな原因であると推測されます。

「UPGRADE JAPAN」をミッションに掲げるJDSCは、全ての人が日本に生まれたからには、心身ともに健康で天寿を全うし、社会的な存在にいられるようにしたいと考えています。全ての患者に腹膜透析が適切ではなく血液透析が適する場合もあるものの、腎疾患を持つ患者やその家族に、通院回数や身体的負担の少なさなど血液透析と比べて利点が多くある腹膜透析という選択肢を提示し、治療方法の決定の一助となるべく「キド兄さん」を公開しました。



■施設検索

「キド兄さん」では、全国の人工透析設備を保有する医療施設を検索できるデータベースを提供し、患者が自分の通いやすい場所で、自分に合った治療施設や専門医を見つけやすくすることを目指しています。

慢性腎臓病のことなら！

キド兄さん

目次

ホーム

1. 腎臓と腎臓病のこと
 - 1-1. 腎臓のはたらき
 - 1-2. 慢性腎臓病って？
2. 腎臓病の治療について
 - 2-1. 生活の改善
 - 2-2. 薬物療法
 - 2-3. 透析
 - 2-4. 腹膜透析
 - 2-5. 血液透析
 - 2-6. 腎移植
3. 専門家にきいてみよう
4. 腎臓あれこれ (コラム)

相談できる/
病院をさがす

相談できる/
病院をさがす

腎臓病についての相談ができた、治療が受けられる病院を、対応できる治療法などと一緒にご紹介します。ぜひご参考にご覧ください。

病院を探したい都道府県をクリックすると、県別の病院一覧を表示し、そこから病院の詳細ページをご覧いただけます。

| | | |
|--------------|---------|------------|
| 信越・北陸 | | 北海道 |
| 新潟 (14) | 長野 (16) | 北海道 (16) |
| 中国 | | 東北 |
| 鳥取 (4) | 島根 (5) | 青森 (2) |
| 岡山 (13) | 広島 (18) | 岩手 (4) |
| 山口 (8) | | 秋田 (5) |
| 関西 | | 宮城 (9) |
| 滋賀 (10) | 京都 (21) | 山形 (7) |
| 奈良 (8) | 和歌山 (5) | 福島 (6) |
| 大阪 (55) | 兵庫 (29) | |
| 九州・沖縄 | | 関東 |
| 佐賀 (5) | 福岡 (34) | 栃木 (12) |
| 長崎 (11) | 大分 (8) | 茨城 (16) |
| 熊本 (9) | 宮崎 (3) | 群馬 (11) |
| 鹿児島 (9) | 沖縄 (7) | 埼玉 (6) |
| | | 山梨 (6) |
| | | 東京 (83) |
| | | 神奈川 (52) |
| | | 千葉 (25) |
| 四国 | | 東海 |
| 愛媛 (6) | 香川 (8) | 愛知 (43) |
| 高知 (5) | 徳島 (6) | 静岡 (21) |
| | | 岐阜 (11) |
| | | 三重 (8) |

AI とデータサイエンスを活用し、個社のみならず産業全体の課題解決を行う JDSC は、これまでもヘルスケア業界における課題解決に取り組んできました。そのひとつに、2021年7月に中部電力株式会社と設立した、産官学の連携でフレイルの予防改善モデルの構築および社会実装を目指す「フレイル対策コンソーシアム」がありますが、現在では広く使われている「フレイル」という言葉が一般化する以前から、コンソーシアムの組成によって、電力データ等を用いた早期発見・早期予防など複数の取り組みを推進するとともに、認知拡大にも寄与してきました。

現在、国内では認知の低い「腹膜透析」においても、今回の「キド兄さん」の開設を皮切りに、JDSC はコンソーシアムの発想や所有する知見や技術を活用し認知向上に努めるとともに、透析の選択肢の一つとして一般化させることに貢献します。また、キド兄さんのトラフィックデータを活用し、地域別の患者統計データの作成およびデータサイエンスを活用した新サービスの開発を目指していきます。

JDSC は今後も蓄積されたデータサイエンスの知見を基に、AI や機械学習、数理最適化などの先端技術を社会実装することで、産学官や業界を問わず課題解決を推進し、日本のアップグレードを目指していきます。

■株式会社 JDSC について <https://jdsc.ai/>

JDSC は、物流最適化や需要予測、フレイル検知や教育など、基幹産業を中心とした幅広い分野で、一貫通貫型の高付加価値な AI ソリューションを提供しています。アルゴリズムモジュールの開発とライセンス提供事業、IT システムの開発と運用事業、データサイエンスに関するビジネスマネジメント事業を行い、業界全体の課題解決に AI を活用し、日本の産業のアップグレードを目指しています。

《JDSC の 3 つの特長》

1. AI アルゴリズムに関する技術面での豊富な知見
2. AI による解決策の提示から実行まで一貫通貫で支援するビジネス面での高い執行能力
3. 大手企業との共同開発と産業横展開を両立する生産性の高いビジネスモデル

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 JDSC 広報担当 info@jdsc.ai